次の文章はダン・アリエリー著「予想通りに不合理－行動経済学が明かす「あなたがそれを選ぶわけ」」（早川書房）の一部である。この文章を読んで以下の設問に答えなさい。

結局のところ、人をやる気にさせる方法としては、お金に頼るのがたいていもっとも高くつく。社会規範は安あがりなだけでなく、より効果的な場合が多い。

では、お金のいいところは？　大昔には、お金によって取引が簡単になった。市場（いちば）へ行くときカモをかついで行ったり、カモのどの部分がレタス一個と同等かを考えたりしなくてすむようになったわけだ。現代ではさらなる利点があり、わたしたちは自分の仕事に専念できるようになったし、お金を借りたり蓄えたりもできる。

しかしそれだけでなく、お金はひとり歩きをしはじめた。これまで見てきたように、お金は人のふれあいのもっともいいところをだいなしにしてしまう場合がある。ならば、お金など必要だろうか？　もちろん必要だ。だが、生活のなかに、お金がないほうがある意味ではうまくいくという側面はないだろうか。

これはざんしん①な考え方で、なかなか想像できないかもしれない。しかし、わたしは数年前に少しだけ経験することができた。その年、かつてロックバンドのグレイトフル・デッドに歌詞を提供していたジョン・ペリー・バーロウから、あるイベントに参加しないかと電話で誘いを受けた。お金のない社会をつくりだすというイベントで、ふた②をあけてみると、わたしにとってとても有意義な体験であり興味深い予行演習でもあった。とにかく、バーロウは、バーニングマンというそのイベントにぜひいっしょに行こう、行けばまるで家に帰ったような気になるからとわたしを誘った。バーニングマンというのは、毎年ネバダ州のブラックロック砂漠で一週間にわたって開催される自己表現と自律をうたったイベントで、いつも四万人以上の人たちが参加する。バーニングマンは、1986 年にサンフランシスコのベーカー・ビーチではじまった。仲間うちで二メートル半ほどの木製の人形と少し小さい木製の犬をつくることになり、実際につくりあげて、最終的に燃やしたのがはじまりだった。以来、燃やす人形はどんどん大きくなり、参加する人数もずいぶん増えた。いまや最大級のアート・フェスティバルに数えられるようになり、この一時的な共同体の試みはつづいている。

バーニングマンには驚くべき点がいろいろあるが、とくにすごいと思ったことのひとつは、このイベントが市場規範を排除していることだ。バーニングマンではお金が使えない。開催地全体が、プレゼント交換経済で動いている。みんなだれかに贈り物をする。もらった人がいずれ自分（あるいはべつのだれか）に何かを贈り返すだろうという共通理解があってのことだ。そんなわけで、料理ができる人は食事をつくる。臨床心理士は無料でカウンセリングをする。マッサージ師は目の前の台に横たわった人にマッサージを施す。水を持っている人はシャワーを提供する。飲み物や手づくりアクセサリーをふるまう人もいれ

ば、ほうよう③をしてまわる人もいる（わたしは、MIT の工作室でつくったパズルをプレゼントにした。だいたいはみんな喜んでパズルに挑戦してくれたようだ）。

はじめはひどく奇妙な感じがしたが、そのうち自分がバーニングマンの規範⑤にすっかりなじんでいるのがわかった。それどころか、意外にもバーニングマンは、わたしが経験したなかでもっともふところ④が深く社交的で思いやりのある空間だった。バーニングマンでまる一年、52 週のあいだうまくやっていけるかどうかは自信がない。だがこの経験のおかげで、市場規範が少なめで社会規範が多めの生活のほうが、気持ちよく有意義に充実感をもって楽しく暮らせると確信できた。

答えは、社会をバーニングマンのように再生することではなく、社会規範がわたしたちの評価をはるかに超える大きな役割を社会に対して果たせるのだと心にとめておくことだと思う。ここ数十年のあいだに市場規範が――より高い給料、より多くの収入、より多くの消費を強調して――わたしたちの生活を少しずつ支配しはじめていることを考えれば、ある程度なら昔の社会規範にもどってもそれほど悪くなさそうだという気になるかもしれない。もしかすると、それによってわたしたちの生活に古きよき礼儀がもどってくるかもしれない。

PREDICTABLY IRRATIONAL by Dan Ariely Copyright © 2008 by Dan Ariely Permission from Dan Ariely c/o Levine Greenberg Rostan Literary Agency arranged through The English Agency (Japan) Ltd.

第 1 問　下線部①～④のひらがなを漢字で書きなさい。

① ざんしん
② ふた
③ ほうよう
④ ふところ

第 2 問　下線部⑤のバーニングマンの規範とは何か。文中の言葉を用いて述べよ（25 字以内）。

第 3 問　著者がバーニングマンに参加して学んだことは何かを述べよ（55 字以内）。

第 4 問　他者と共同して行動する際に重要だと思うことは何か。その様に考えるようになった自身の経験も踏まえつつ述べよ（400 字以内）。